

電子地形図 25000（試用版）の提供について Provision of Digital Topographic Map 25000 (Evaluation Version)

基本図情報部 下山泰志・中村孝之・中島最郎

National Mapping Department

Yasushi SHIMOYAMA, Takayuki NAKAMURA and Sairo NAKAJIMA

地理空間情報部 藤村英範

Geospatial Information Department

Hidenori FUJIMURA

要 旨

電子地形図25000の新しい内容・表現を広く知っていただくことを目的として、試用版を平成25年6月中旬から1か月間、無償で提供した。併せて、国土地理院の提供しているプロダクトを今後さらに使いやすくするための検討の参考とするため、試用版の利用者に対し電子地形図25000や地理院地図などについてアンケート調査を実施した。本稿では、試用版提供の経緯、提供内容、ダウンロード状況、アンケート結果と今後の対応等について報告する。

1. 電子地形図 25000 及び数値地図（国土基本情報）の概要

電子地形図 25000 及び数値地図（国土基本情報）は、平成 21 年から新しい国土の基本図として整備している電子国土基本図（地図情報）のデータベースから作成し、刊行している。平成 24 年 7 月の数値地図（国土基本情報）の北海道地区を皮切りに全国を順次刊行し、両データとも平成 25 年 4 月に日本全国（択捉島及び色丹島を除く）のデータをユーザが入手可能となった。

電子地形図 25000 は、2 万 5 千分 1 地形図の図式に近い表現で描画される地図画像である。ユーザが自由にサイズ（A0～A4）や中心位置、向き（縦長・横長）を選択して購入できる自由図郭版と 2 次メッシュ単位で購入できる定形図郭版の 2 種類がある。両者とも、フォーマット（PDF/TIFF/JPEG）や解像度（508dpi/300dpi）を選択できるほか、一部の地物の色や表示の有無、陰影の有無などを選択することができる（図-1）。

数値地図（国土基本情報）は、電子国土基本図の地図情報及び地名情報（居住地名、自然地名、公共施設、信号交差点）のベクトルデータ並びにメッシュ標高（5m, 10m, 50mメッシュ）が収録されている。地図情報の位置精度は、都市域では縮尺 2500 分 1 相当以上、それ以外では縮尺 25000 分 1 相当以上となっており、都市域では詳細な地図の作成が可能である。

電子地形図 25000 及び数値地図（国土基本情報）

とも、オンラインで刊行しており、主要な道路の開通などに対応し、データ更新がすぐに刊行データに反映され、日々新しい情報がダウンロード可能となる。都道府県毎（北海道は 2 振興局毎）に対象となるファイルを収録した DVD 版も提供している。

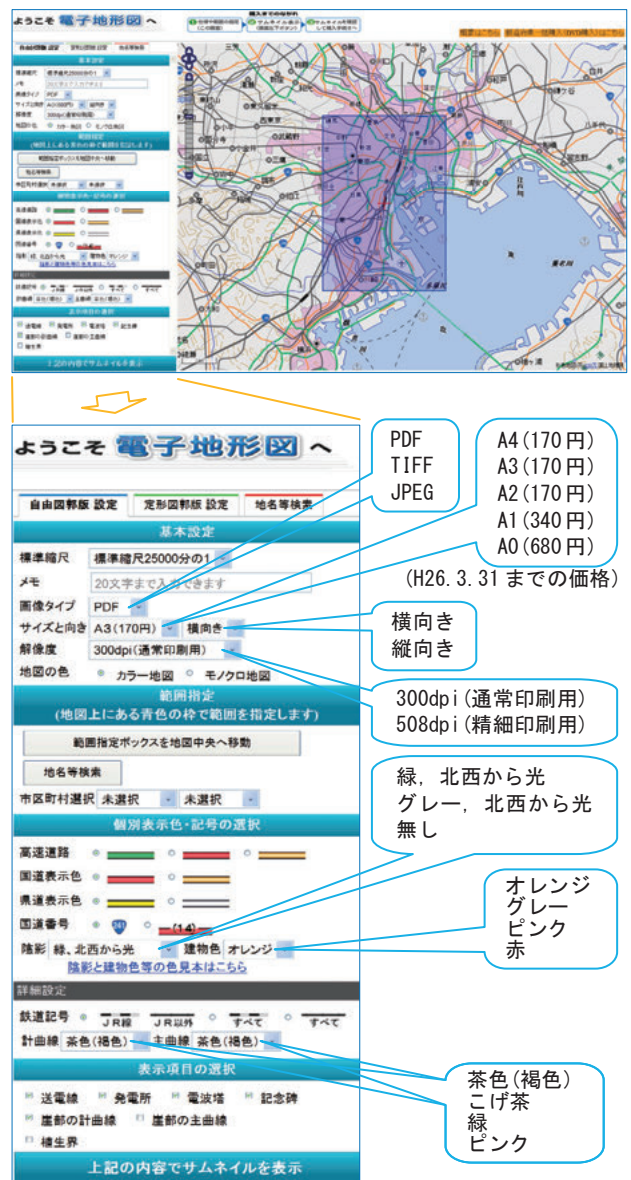


図-1 電子地形図 25000 の注文画面

2. 試用版提供に至る経緯

電子地形図 25000 について、平成 25 年 2 月以降、利用者から、一部の登山道が表示されていない、河川等の水域の色が陸上にも広がっている等の指摘が数件寄せられるようになった。当初は個別の不具合の事例と考えたために、個々に修正を行っていたが、平成 25 年 4 月に全国のデータが揃い、利用者が増えるに従い、同様の指摘が多く寄せられるようになった。そのため、全ての地図データについて改めて点検を実施したところ、電子地形図 25000 及び数値地図（国土基本情報）について、不具合が全国で点在していることが確認され、これらのデータの修正を行うため、販売を一時停止することとした。

データの点検修正は、全国を大きく地域分けして行い、準備が整った地域から順次販売再開を行うこととした。

電子地形図 25000 は販売休止前に利用が広がりつつあったものの、認知度が十分であるとは言えなかった。そこで、販売再開に先立ち、電子地形図 25000 の新しい内容・表現を利用者に広く知っていただくとともに、電子地形図 25000 を今後より使いやすいものにしていくための参考とすることを目的として、「電子地形図 25000（試用版）」（以下、試用版という。）を 6 月 20 日から 1 か月間無償で提供した。販売休止から再開までのスケジュールは表-1 の通りである。

表-1 販売休止から再開までのスケジュール

4/ 5	電子地形図 25000、数値地図（国土基本情報）の全国提供
4/22	電子地形図 25000（自由図郭版）で建物色の選択、陰影の選択が可能となる
5/10	電子地形図、数値地図（国土基本情報）の販売休止
5/27	試用版の提供案内
6/ 3	試用版の利用者登録の開始
6/19	利用規約に同意されたユーザに試用版提供開始案内の送付
6/20	試用版の提供開始
6/21	ダウンロードされた方にアンケートの送付を開始（提出〆切 7/19 まで）
7/19	試用版の提供終了。電子地形図、数値地図（国土基本情報）の販売再開案内
7/30	電子地形図、数値地図（国土基本情報）の関東地区の一部から販売再開

3. 主なエラーとその原因

販売休止に至った主なエラーとその項目は以下のとおりである。

1) 電子地形図 25000 について

①都市計画区域内において 2500 分の 1 地図データを全国の 25000 分の 1 地形図データと併合する処理に不完全なものがあつたため、都市計画区域の一部で徒歩道（登山道を含む）のデータが表示されなくなった。

②河川等の水域の位置データについて、一部閉じた図形になっていないなど、不完全なものがあつたために、水域の色が陸上部に広がる等の不具合が生じた。

③高速道路について、インターチェンジのランプ部などで部分的に属性値の未入力等の不具合があつたために、表示が不適切となった。

2) 数値地図（国土基本情報）について

①河川等の水域の位置データについて、一部閉じた図形になっていないなど、不完全であつた。

②高速道路について、インターチェンジのランプ部などで部分的に属性値の未入力等の不具合があつた。

4. 試用版提供の概要

4.1 提供期間

平成 25 年 6 月 20 日 13 時から 7 月 19 日 17 時まで提供した。

4.2 提供内容

大量にアクセスがあつた場合の画像生成によるサーバの負荷なども考え、自由図郭版は提供せず、定形図郭版のみ提供することとした。

提供フォーマットは利用のしやすさを考慮し PDF とし、解像度は 300dpi とした。

提供範囲については、多くの方に電子地形図 25000 に関心を持っていただくため、2 万 5 千分 1 地形図の販売上位の図葉に対応する 2 次メッシュを対象とした。具体的には、全国の上位 100 位までと各都道府県で上位 3 位までの和集合を取った 172 メッシュについて提供することとした。提供メッシュリストは別紙 1 の通り。

試用版の提供にあたっては、陰影の有無、建物の色（ピンク、オレンジ、グレー）の選択ができるよう計 6 種類の画像を予め作成した。提供した画像のイメージは別紙 2 の通り。画像の四隅には、赤字で「試用版」の文字が入っている。

4.3 試用版の位置づけについて

電子地形図 25000 は基本測量成果として刊行しているが、試用版は測量成果とはせず、PR 資料の位置

付けとした。PR 資料は、提供に関する特別な規定はなく、事務手続きが比較的容易である。内容は測量成果と同等であるが、刊行物と区別するために上述のとおり「試用版」の文字を入れた。試用版は、測量法第 29 条・30 条の複製・使用の対象とはならず、販売再開後の測量成果を複製・使用いただくことにした。

試用版を暫定成果や技術資料にすることについても検討した。暫定成果は基準点で公の業務を進めるために公の機関に提供する成果であり、一般には提供しないものであるが、試用版は一般に広く提供するものであるから暫定成果は馴染まない。また、技術資料については、災害時に作成する簡易オルソ画像などの例はあるが、ある程度長期に渡って提供を継続すべきものであり、1 か月程度で技術資料から外すこととなるため、適当ではない。

4.4 提供方法

試用版のデータ提供にあたっては、「シングルサインオンシステム」を利用することとした。これは、試用版の利用に関する国土地理院からの通知や連絡を確実にを行うためである。従来のユーザ ID も使用可能である。

4.5 利用規約

試用版提供にあたり、利用規約（別紙 3）に同意いただいた方のみ提供することとした。試用版は測量に用いることができないことを明示した。また、利用は私的利用目的のみに限定し、第三者への譲渡や貸与、著作権表示その他の表示事項の除去や変更などを禁止した。データ提供を円滑に行うため、事前に試用版の利用登録の案内を行い、登録を開始した（図-2）。

国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

地理院ホーム 国土地理院の紹介 基準点・測地観測データ 地図・空中写真 防災関連 GIS・国土の情報 申請・承認

地理院ホーム > 「電子地形図25000」試用版の利用者登録の開始について

「電子地形図25000」試用版の利用者登録の開始について

国土地理院では、データの一部不具合のため販売を見合わせております電子地形図25000につきまして、6月中旬の試用版の提供開始に先立ちまして、利用者登録を開始します。

(平成25年5月27日発表「電子地形図25000」の販売再開とこれに先立つ試用版の提供について)

電子地形図25000試用版は、新しい内容・表現を広く知っていただくことを目的として、6月中旬から1ヶ月間無償でご提供します。今回ご試用いただけるものは、「定型版」(全国の2万5千分の1地形図の区画ごとの地図画像データ)で、従来販売していた定型版の「建物グレーで陰影なし」を多様化し、「建物」はピンクまたはグレー「陰影表現(地形の凹凸を分かりやすくするための表現)の有無」を組み合わせて4種類としたものです。なお、対象範囲・表現等が自由に選べる「オンデマンド版」は試用版の対象といたしませんので、ご了承ください。

今回試用いただける「定型版」のサンプル

試用版を利用いただくためには事前にユーザ登録が必要になります。なお、ご登録いただいた方には、アンケート調査にご協力いただきたく、登録いただくメールアドレスに御連絡させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

●ユーザ登録されていない方
国土地理院のシングルサインオンシステムへのご登録をお願いします。
(IDと仮パスワードがメールで送られます。ログインの際に必要なようになります。)

●ユーザ登録されている方
すでにシングルサインオンシステムにご登録済みの方は、改めて登録いただく必要はありません。
提供は、6月中旬より開始予定です。

(注意)
万一、サーバに大きな負荷がかかった場合には、アクセスを制限することがあります。
電子地形図25000試用版のご利用を希望される方は、[こちらの規約](#)に同意したうえで利用していただく必要があります。
(シングルサインオンシステムにログイン後、改めて確認があります)

ユーザ登録は [こちら>>>](#)

試用版ページへ [ログイン](#)

図-2 試用版の利用者登録開始の案内

4.6 ダウンロードの手順

利用登録された方は『「電子地形図 25000」試用版提供について』のページ（図-3）よりログインし、

試用版検索（図-4）を行い、定形図郭版の図葉（2 次メッシュ）を決める。この図葉の内 6 種類の表現方法から選び、ダウンロードを行う方法で提供した。

国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

地理院ホーム 国土地理院の紹介 基準点・測地観測データ 地図・空中写真 防災関連 GIS・国土の情報 申請・承認

地理院ホーム > 「電子地形図25000」試用版の提供について

「電子地形図25000」試用版の提供について

国土地理院では、データの一部不具合のため販売を見合わせておりました電子地形図25000につきまして、6月20日より試用版の提供を開始しました。

電子地形図25000の新しい内容・表現を広く知っていただくことを目的として、電子地形図25000試用版を6月20日13時から7月19日17時まで無償でご提供しています。今回ご提供するものは、2万5千分1地形図で販売が上位にあるものとして都道府県ごとに上位3位以内のもの及び全国上位100位以内のもの、計172面です。

今回ご試用いただける地図は、「定型版」(全国の2万5千分1地形図の区画ごとの地図画像データ)で、従来販売していた定型版の「建物グレーで陰影なし」を多様化し、「建物はピンク、オレンジ又はグレー」「陰影表現(地形の凹凸を分かりやすくするための表現)の有無」を組み合わせることで6種類としたものです。

今回試用いただける「定型版」のサンプル

なお、対象範囲・表現等が自由に選べる「オンデマンド版」は試用版の提供の対象といたしませんので、ご了承ください。

試用版を利用いただくためにはユーザ登録が必要になります。試用版をご利用いただいた方には、アンケート調査にご協力いただきたく、登録いただくメールアドレスにご連絡させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

●ユーザ登録されていない方

国土地理院のシングルサインオンシステムへのご登録をお願いします。
(IDと仮パスワードがメールで送られます。ログインの際に必要になります。)

ユーザ登録は [こちら>>>](#)

●ユーザ登録されている方

すでにシングルサインオンシステムにご登録済みの方は、改めて登録いただく必要はありません。

試用版ページへ [ログイン](#)

(注意)
万一、サーバに大きな負荷がかかった場合には、アクセスを制限することがあります。
電子地形図25000試用版のご利用を希望される方は、[こちらの規約](#)に同意したうえで利用していただく必要があります。
(シングルサインオンシステムにログイン後、改めて確認があります)

お問い合わせ: shiyoban@gsi.go.jp

図-3 試用版ダウンロードページ

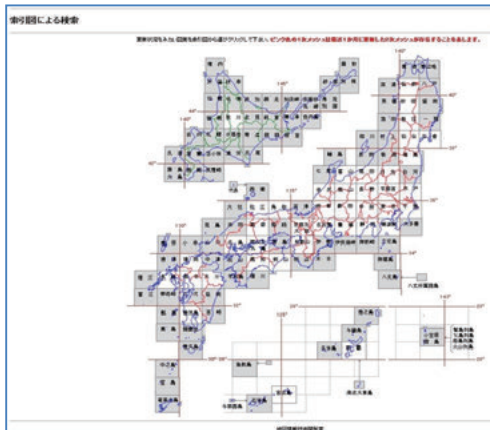


図-4 索引図による図葉の選択画面(1次メッシュ)



図-5 索引図による図葉の選択画面(2次メッシュ)

5. データダウンロードの状況

試用版のダウンロードを行ったユーザ数は1,349名、1か月間のダウンロード総数は31,004件であった。日別のダウンロード数の推移は図-6の通りである。

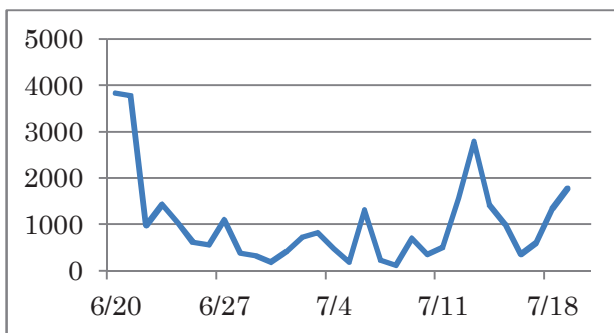


図-6 日毎のダウンロード数

1人あたりのダウンロード面数(図葉数)は、1～10面が1,009名で、全体の約3/4であった。一方で100面以上も58名であった(表-2)。

陰影の有無、建物の色別のダウンロード数は表-3の通りである。陰影付きで建物色はオレンジが最も多く、次いで従来の紙地図のイメージに近い陰影無しで建物色がグレーであった。

表-2 ユーザ毎のダウンロード面数

面数	ユーザ数
1～10	1,009
11～19	131
20～49	107
50～99	44
100～199	29
200～499	17
500～999	6
1,000以上	6
合計	1,349

表-3 陰影や建物色別のダウンロード面数

陰影の有無	建物色	DL数
無	グレー	6,797
	オレンジ	3,798
	ピンク	2,991
有	グレー	6,116
	オレンジ	6,856
	ピンク	4,446
合計		31,004

図葉別のダウンロード数の上位20位は表-4の通りである。東京や北海道のダウンロード件数が多かった。

表-4 ダウンロード上位20図葉

順位	メッシュ番号	図名	DL数
1	533946	東京首部	436
2	533935	東京西南部	404
3	654247	層雲峡	342
4	533945	東京西部	324
5	654236	旭岳	322
6	533805	富士山	301
7	543665	金沢	293
8	533936	東京南部	288
9	553716	白馬岳	284
10	543745	槍ヶ岳	280
11	654226	トムラウシ山	279
12	533932	八王子	274
13	553706	白馬町	267
14	594076	八幡平	265
15	523546	京都東北部	261
16	543735	穂高岳	259
17	544020	筑波	251
18	543774	剣岳	247
19	533943	立川	242
20	533944	吉祥寺	239

6. アンケート結果と対応

6月21日から7月17日まで毎日、前日のダウンロード者に対して、アンケートを送付し、回答にご協力をいただいた。アンケートは、既に送付した人には送らないようにした。また、アンケートの締め切りは7月19日までとしたが、頂いたご意見を迅速に今後の取組に反映するため、早めにご回答を頂けるようお願いした。

アンケートの項目は別紙4の通りである。電子地形図25000についてのみではなく、2万5千分1地形図及び地理院地図（電子国土Web）についても調査した。回答数は144件であった。

6.1 電子地形図25000について

6.1.1 色や陰影などの表現について

色や陰影の設定が自由にできることについて好意的であった。適当と考える設定の組み合わせは、対象地域の地形の特徴や個人の好みなどにより多様であった。

【主な意見】

- ・陰影の有無など個人の好みにあわせて地図を出力できるようになったのは良い。
- ・建物がオレンジだと、国道が目立たない。
- ・陰影有だと細かい等高線の読図は困難になるものの、地形表現としては陰影表現の方が優れている。その中でも建物色をピンクにしたものが違いが分かり易い。

【対応】

自由図郭版に加え、7月30日の販売再開時から、定形図郭版及びDVD版においても色表現や陰影の有無の設定ができるようにした。なお、建物色にオレンジを選択した場合でも国道が目立つよう、国道の色として赤色と褐色を選択できるようにした。

また、販売再開にあたり、新しい仕様として都道府県道を追加し、黄色で着色することも可能とした。

6.1.2 提供形式について

項目毎にレイヤ分けがされて、表示・非表示を自由に換えられると良いとの意見が多数あった。

【主な意見】

- ・ユーザが用途に応じてオブジェクトの表示・非表示を選択できるように、階層を保持したPDFデータをダウンロード可能になれば、さらに便利。
- ・市街地では、町字の注記が多すぎるので、選択可能にする方がよい。

【対応】

電子地形図25000の対応について、今後もニーズを把握しながら引き続き検討していくこととした。

6.1.3 提供方法について

他のデータとの重ね合わせや隣接図との張り合わせなどのため、余白（整飾部）がない画像データを提供して欲しいとの意見が多数あった。

【主な意見】

- ・出力後に数枚を張り合わせて横長や縦長な図をつくりやすいように中心位置をそろえるような機能があるとよい。
- ・凡例（記号等の説明部分）を入れるか入れないかを選ぶようにしてもらいたい。地図の部分だけなるべく広範囲で大きく出力したい。

【対応】

今後、余白のない画像データを提供できるように検討を進める。また、現状でも、JPEG版やTIFF版では、付属する位置情報ファイルを使用して、GIS等で他のデータとの重ね合わせが可能である。さらに、図郭四隅の画像座標を用いて余白部を削除することも可能である。

6.1.4 電子地形図の標準タイプへの反映

アンケートで得られた、陰影の有無、建物色、国道番号の表現方法についての集計結果は表-5の通りである。地形表現については、山間部の陰影が良いが平地は不要との意見があった。また、建物色についてはどの色も緑の注記が目立たないとの意見があった。

表-5 地形図の新表現についてのアンケート結果

地形表現		建物色		国道番号	
陰有が良い	64	オレンジ	33	おむすび	96
陰無が良い	31	グレー	72	括弧	22
		ピンク	17		
		赤	0		
		どれも不可	1		
選択可	13	選択可	4	選択可	3
条件付可	5	濃度の調整	1		
無回答	31	無回答	25	無回答	23
合 計	144	(重複有り)	153		144

アンケート結果や「電子国土基本図のあり方検討会」での検討なども踏まえ、電子地形図25000の標準タイプを設定し、また、多色刷りの2万5千分1地形図のデザインにも反映した（別紙5）。

電子地形図25000標準タイプでは、陰影有り、建物色をオレンジ、国道番号をおむすび型とした。

建物色については、アンケートでグレーが良いとの意見も多かったものの、道路・鉄道と同色となるため、オレンジを標準とした。

6.2 地理院地図（電子国土 Web）について

6.2.1 システムについて

三次元を含むユーザインタフェースの拡充，多様な計算機環境への対応，印刷機能の拡充，外部サイトやアプリケーションでの利用に関する意見が多数あった。これらの意見・要望は，平成25年10月30日の「電子国土Web.NEXT」の「地理院地図」としての正式公開等の機会に反映するとともに，今後のシステム拡充方針を検討するにあたって指標としている。

【主な要望機能】

- ・鳥瞰図・三次元表示
- ・磁北線・経緯度線・凡例等の分かりやすい表示
- ・A3 印刷機能・綺麗に印刷できる機能
- ・Internet Explorer 10 やスマートフォンへの対応
- ・彩色地図や上乗せ情報の外部サイト利用対応

【対応】

A3 印刷機能を含む各種機能について，サイト改修や地理院タイル利用規約の改正を通じて対応した。残る課題についても，継続的に検討中である。

6.2.2 データについて

地理院地図には，地理空間情報ライブラリーのコンテンツを重ねあわせるタブが付与されており，数百のレイヤを重ねあわせるようになっているが，コンテンツの拡充を求める意見が多数あった。

【拡充の要望があった主なコンテンツ】

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ○国土数値情報 | ○基盤地図情報 |
| ○旧版地図 | ○古い空中写真 |
| ○住居表示・地番 | ○古地図 |
| ○白地図 | ○過去の行政界 |
| ○選挙区 | ○気象庁の地域 |
| ○基準点・水準点 | ○重力・地磁気 |
| ○生物多様性情報システムのデータ（植生図） | |
| ○地質図 | ○地盤情報 |
| ○避難場所 | ○活断層図 |
| ○ハザードマップ作成範囲 | |
| ○都市計画法規制データ | |
| ○市町村合併情報 | ○震度データ |
| ○レーダ・ナウキャスト | ○気象統計 |
| ○国有林 | ○航空路線 |
| ○基盤地図情報等の整備情報 | |
| ○地域メッシュ・国土基本図図郭 | |
| ○津波浸水範囲 | ○明治時代の低湿地 |
| ○山中で目印となるもの | |
| 等 | |

【対応】

ライブラリータブを随時充実させていく中で，ご意見をいただいた項目についても追加を図っていく。

6.2.3 方針について

実データやクラウドサービスを提供して欲しいという意見や，メタデータを明示して欲しいという意見があった一方，分かりやすくシンプルにして欲しいという意見もあった。

【主な意見】

- ・データをダウンロード・加工して公開可能にして欲しい。
- ・アカウント管理でユーザ別レイヤ作成機能を追加して欲しい。
- ・原データの諸元・更新時期等メタデータを明示して欲しい。
- ・できるだけ簡素化し，使用法を分かりやすくして欲しい。
- ・基本版と拡張版を分離して欲しい。

【対応】

運用の中で可能な時期を捉え反映を図っていく。

7. まとめと今後の取組

電子地形図 25000 及び数値地図（国土基本情報）は，データの点検及び修正を行った後，平成 25 年 7 月 30 日に関東地方の一部から順次販売再開を行った。平成 26 年 2 月 28 日の北海道地区を最後に，全国のデータが販売再開となった。これに合わせて，これまで未刊行であった択捉島及び色丹島の刊行も行った。これにより，北方四島も含め，日本の国土全体の測量成果が 25000 レベル以上の精度でユーザが入手可能となった。

今回，販売を一時休止したことにより，多くのユーザに多大なご迷惑をお掛けした。今後はこのようなことのないよう，目視検査の徹底など，十分に品質管理を行う。

電子地形図 25000 については，主要な道路の開通に合わせて，迅速な修正の取組を行っている。また，2020 年の東京オリンピック・パラリンピックや観光立国の実現のため，英語版の電子地形図を作成することなども検討していく。

今回，試用版のアンケートに多くの方にご協力いただいた。この場を借りて御礼申し上げたい。今後もユーザの意見を取り入れながら，より使い易い成果を提供していくよう努める。

（公開日：平成 26 年 3 月 27 日）

電子地形図（試用版）の提供図葉リスト（全 172 面）

メッシュ 番号	図 葉 名						
654247	層雲峡	543735	穂高岳	533857	丹波	513556	畝傍山
654236	旭岳	543734	笠ヶ岳	533851	甲斐駒ヶ岳	513555	御所
654226	トムラウシ山	543725	上高地	533846	大菩薩峠	513545	五條
604077	八甲田山	543724	焼岳	533842	鳳凰山	513544	岩湧山
604076	酸ヶ湯	543714	乗鞍岳	533841	仙丈ヶ岳	513524	高野山
604072	岩木山	543665	金沢	533835	石和	513377	岡山南部
594077	茶臼岳	543616	白山	533832	夜叉神峠	513336	丸亀
594076	八幡平	543615	加賀市ノ瀬	533831	間ノ岳	513326	善通寺
594056	秋田駒ヶ岳	534046	銚子	533826	河口湖東部	513315	観音寺
584050	鳥海山	533971	正丸峠	533806	須走	513253	祇園
574152	石巻	533970	秩父	533805	富士山	513250	安芸冠山
574036	仙台西北部	533965	浦和	533756	木曽駒ヶ岳	513243	広島
574013	蔵王山	533962	飯能	533610	海津	513242	廿日市
564041	吾妻山	533961	原市場	533404	氷ノ山	503460	剣山
564032	安達太良山	533960	武蔵日原	533310	松江	503450	北川
553957	那須岳	533953	所沢	533304	伯耆大山	503367	京上
553932	燧ヶ岳	533951	武蔵御岳	523974	鎌倉	503362	別子銅山
553922	三平峠	533950	奥多摩湖	523970	関本	503351	瓶ヶ森
553913	男体山	533947	船橋	523960	箱根	503350	石鎚山
553827	茂倉岳	533946	東京首部	523857	三島	503324	高知
553825	苗場山	533945	東京西部	523760	瀬戸	503077	下関
553820	妙高山	533944	吉祥寺	523674	養老	503067	小倉
553817	水上	533943	立川	523667	名古屋北部	503024	太宰府
553716	白馬岳	533941	五日市	523657	名古屋南部	503023	福岡南部
553706	白馬町	533940	猪丸	523653	竜ヶ岳	503012	脊振山
544031	加波山	533936	東京南部	523643	御在所山	493173	別府西部
544020	筑波	533935	東京西南部	523577	北小松	493152	大船山
543961	赤城山	533934	溝口	523567	比良山	493151	湯坪
543863	四阿山	533933	武蔵府中	523556	大原	493141	久住山
543862	菅平	533932	八王子	523546	京都東北部	493120	阿蘇山
543812	蓼科山	533931	与瀬	523545	京都西北部	493113	見立
543811	霧ヶ峰	533930	上野原	523536	京都東南部	493112	祖母山
543802	蓼科	533925	川崎	523535	京都西南部	493074	久留米
543776	神城	533922	上溝	523515	枚方	493030	多良岳
543775	十字峡	533911	大山	523512	宝塚	493012	島原
543774	劔岳	533910	中川	523506	奈良	492916	長崎西北部
543765	黒部湖	533901	秦野	523502	西宮	473076	韓国岳
543764	立山	533873	八ヶ岳東部	523501	神戸首部	473066	霧島温泉
543755	烏帽子岳	533872	八ヶ岳西部	523375	蒜山	473034	鹿児島北部
543754	薬師岳	533867	雲取山	523340	比婆山	392777	名護
543745	槍ヶ岳	533866	雁坂峠	523307	岡山北部	392725	那覇
543744	三俣蓮華岳	533865	金峰山	513576	大和郡山	372503	東平安名岬
		533864	瑞牆山	513575	信貴山		
		533861	信濃富士見	513563	堺		

試用版提供画像 6 種類のサンプル

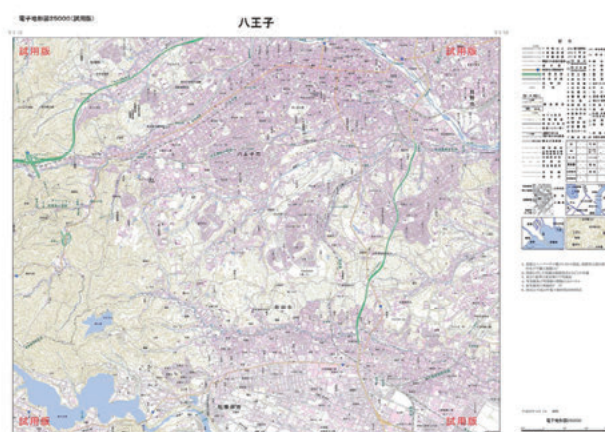
（「八王子」の例）



陰影：なし，建物色：オレンジ



陰影：あり，建物色：オレンジ



陰影：なし，建物色：ピンク



陰影：あり，建物色：ピンク



陰影：なし，建物色：グレー



陰影：あり，建物色：グレー

電子地形図 25000 試用版 利用規約

第1条（規約の適用）

電子地形図 25000 試用版利用規約（以下「この規約」といいます。）は、国土地理院（以下、「当院」といいます）が「電子地形図 25000 試用版」（以下「試用版」といいます）として提供するデータの利用に関する条件を定めることを目的とするものです。試用版を利用する方（以下「試用版ユーザ」といいます）には、この規約を誠実に遵守することに同意したものとみなします。

2 試用版の提供は、平成 25 年 6 月 20 日に開始し、同年 7 月 19 日に終了するものとします。

第2条（規約の変更）

当院は、試用版のウェブサイトにおいて試用版ユーザに対して通知することにより、この規約を変更することがあります。

第3条（試用版の内容）

試用版の具体的内容については、当院の試用版のウェブサイトにおいて提示するところによります。

2 試用版は無償でダウンロードすることができます。

第4条（利用に必要な環境）

試用版を利用するにあたり、試用版ユーザは、試用版の利用に関する当院からの通知及び連絡を確実に受けられるよう、あらかじめ、当院所定の利用者登録システム（シングルサインオンシステム）で登録するものとします。

第5条（試用版の利用条件）

試用版ユーザは、ダウンロードした試用版を、私的利用目的で利用する場合に限り利用することができます。

2 試用版の著作権その他の一切の権利は、当院に帰属します。

3 試用版ユーザは、試用版を私的利用目的を除き複製することはできず、また測量に用いることはできません。

4 試用版ユーザは、試用版（試用版を加工したものを含む。）を第三者に譲渡又は貸与することはできません。

5 試用版ユーザは、試用版に付されている著作権表示及びその他の表示事項を除去または変更することはできません。

第6条（是正の要請）

試用版ユーザが前条各号に違反したと認めるときは、当院は、試用版ユーザに対してその状態を是正するよう要請することができます。

2 試用版ユーザは、前項の要請を受けたときは、当該違反の状態を速やかに解消し、当院に報告する責務を負うものとします。

第7条（提供方法の変更・追加等）

当院は、試用版ユーザに対して事前の通知をすることなく、提供する方法の全部または一部の変更、追加または停止をすることができます。当院は、かかる変更、追加または停止につき、何ら責任を負うものではありません。

第8条（個人情報の取り扱い）

当院に登録する個人情報の取り扱いにつきましては、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の関係法令及び国土地理院の定める[プライバシーポリシー](#)によるものとします。

第 9 条（免責等）

当院は、試用版の利用により生じたいかなる損害に対しても、何ら責任を負うものではありません。

2 試用版の利用に関連して、試用版ユーザ間または試用版ユーザと第三者との間で何らかの紛争が発生した場合には、試用版ユーザが自己の費用と責任において解決しなければならず、当院は、一切の責任を負いません。

第 10 条（試用版の提供の中止）

当院は、第 1 条第 2 項に関わらず、1 日（24 時間）以上前に試用版ユーザに通知することにより、何ら責任を負うことなく、試用版の提供を中止することができるものとします。

附則この規約は、平成 25 年 6 月 20 日から実施します。

電子地形図 25000 等に関するアンケート

国土地理院では、電子地形図 25000 等、国土地理院の提供しているプロダクトをさらに使いやすくするための検討を進めているところであり、今後の検討の参考とさせていただきたく、以下についてご意見をお聞かせください。

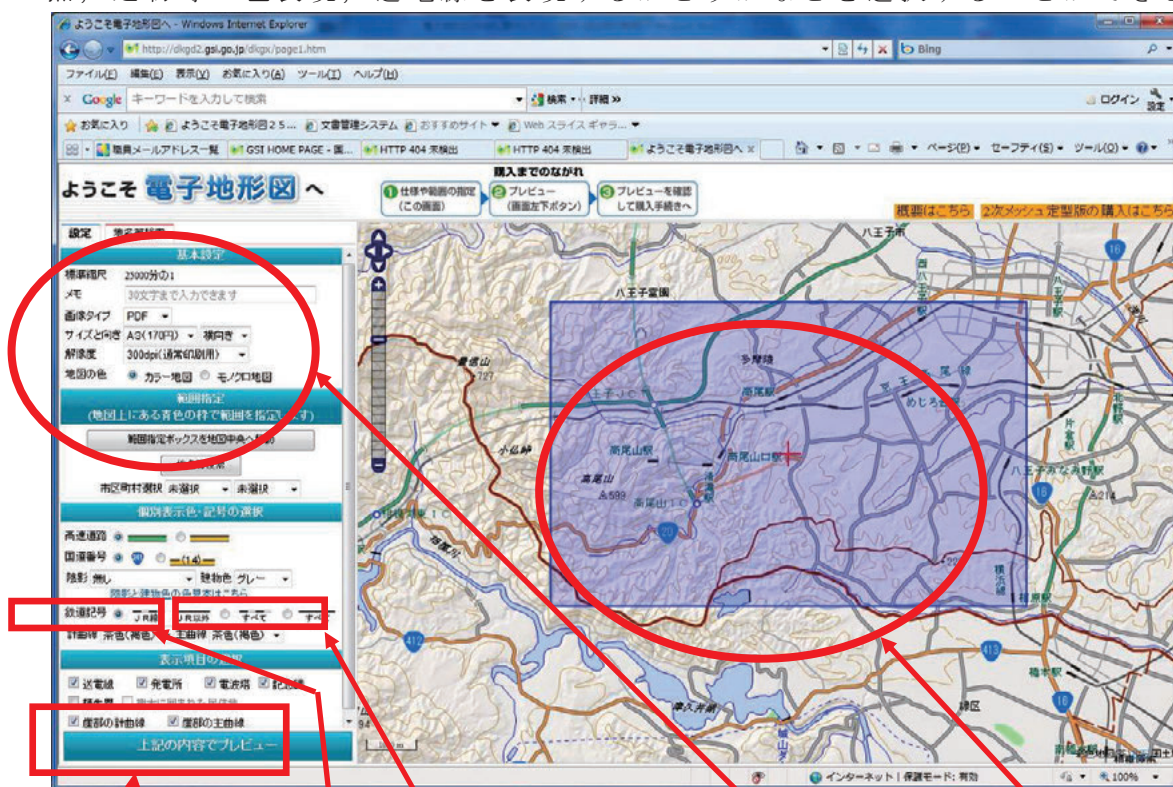
本アンケートの締切は 7 月 19 日とさせていただきます。なお、いただいたご意見を迅速に今後の取組みに反映させたく、できるだけ早めにご意見をいただけますと幸いです。

■電子地形図 25000（試用版）について

表現方法、表示内容などについて、何でもご意見をお聞かせください。もし特定の図葉に関することでしたら、図葉名をあわせて記入して下さい。

■電子地形図 25000 について

電子地形図 25000（オンデマンド版）では、以下のように、購入時に紙の大きさ、向き、陰影の有無、建物等の色表現、送電線を表現するかどうかなどを選択することができます。



送電線・植生
界等の表示を
選択できます

陰影の有
無を選択
できます

建物色をグレー、オ
レンジ、ピンク、赤
から選択できます

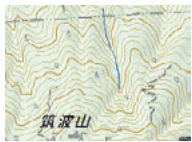
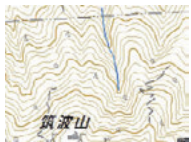
画像 (PDF, JPEG, TIFF) サイ
ズ (A4~A0) と向き
解像度 (300dpi, 508dpi) 等
を選択できます

地図を作成する範
囲を指定できます。

その他あれば便利と思われる選択機能など何でもかまいませんので、ご意見をおきかせください。

■新しい仕様の2万5千分の1地形図（印刷図）について

国土地理院では、電子地形図25000の情報を基に紙に印刷した地図として、新しい仕様の2万5千分1地形図の刊行を計画しております。新しい2万5千分1地形図では、地形を陰影で表現したり、都市部の注記をわかりやすくするために建物に彩色するなどの新たな表現方法を検討しています。そのうち、以下の項目についての貴殿のお考えをお聞かせください。（右回答欄の不要の文字を消去してください。またこれ以外のご意見があれば枠内に記入してください。）

地形の 表現	陰影有り	陰影無し	回答欄
			陰影有りがよい。 陰影無しがよい。 特に意見はない。

建物色 （注記を 読みやす くする 工夫）	オレンジ	ピンク	グレー	回答欄
				オレンジがよい。 ピンクがよい。 グレーがよい。 特に意見はない。

国道番号			回答欄
			左（おむすび型）がよい。 右（かっこ付き数字）がよい。 特に意見はない。

■電子国土 Web. NEXT について

電子国土 Web. NEXT では、現在、様々な情報を上載せして閲覧できる機能を有しています。現在上載できる情報の他にどのような情報を上載せしてご覧になりたいか、また電子国土 Web でどのような機能があるとよいか、ご意見をお聞かせください。

電子国土 Web. NEXT のページのリンク

<http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/index.html>

■その他

国土地理院では、これからも利用者の皆さまのご意見を伺いつつ、利用者にとって価値のある使いやすい情報を提供していきたいと考えています。今後も、この趣旨で調査を行っていきたいと考えておりますが、今後ともご協力いただける場合は、下枠内に○印をご記入いただけますようお願い申し上げます。

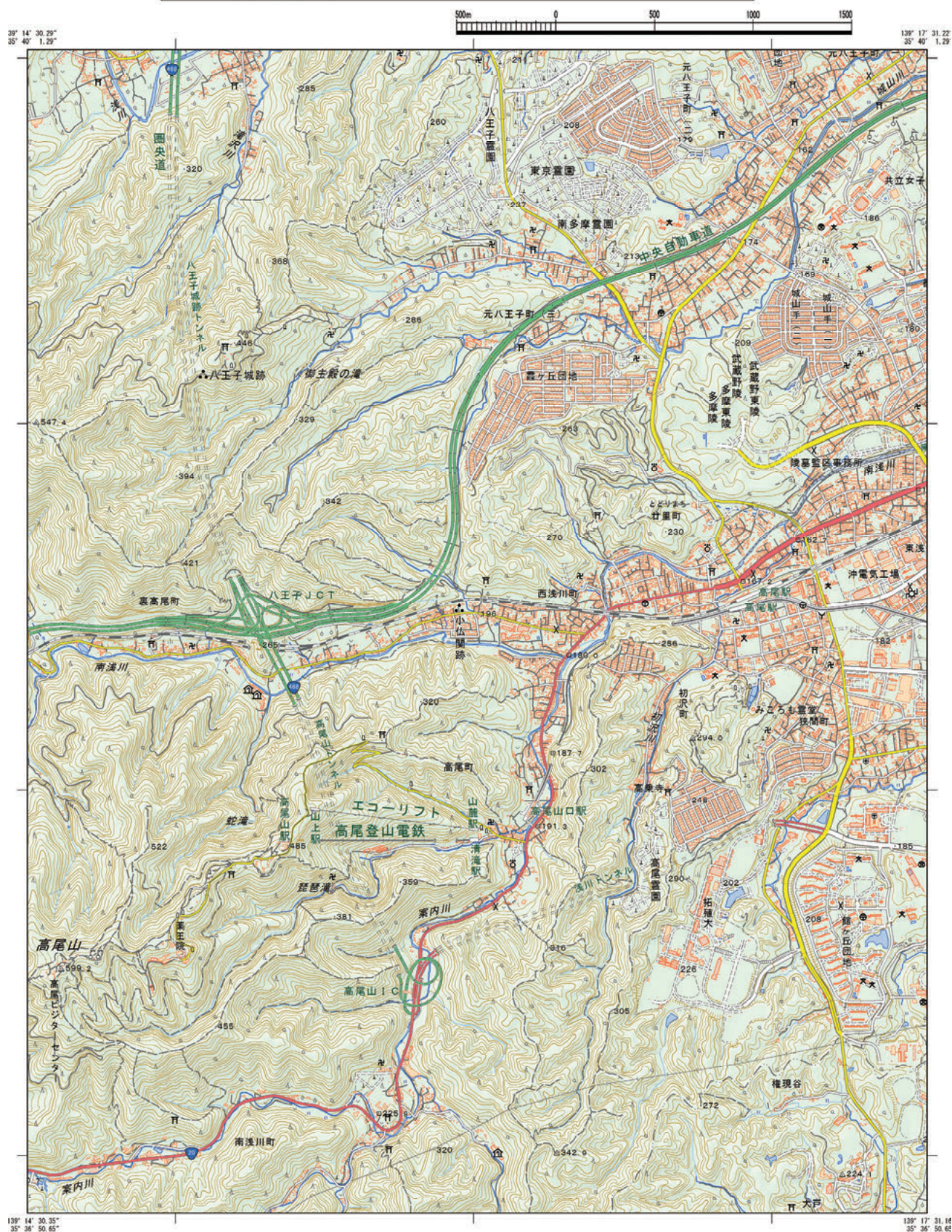
ご協力頂ける場合は、○印をご記入ください	
○印を入れていただいた方で、本アンケートを返送いただいたものとは別のアドレスにご連絡をご希望の場合は、この下にメールアドレスを記載してください。	

ご返送いただくメールアドレス等の個人情報の取り扱いにつきましては、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令に従い適切に管理いたします。アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

電子地形図25000

別紙 5

メモ:30文字まで入力できます



1. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
2. 図郭に付した短線は経緯度差1分ごとの目盛
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は10メートル
5. 磁気偏角は西偏約7° 10'
6. 図式は平成24年電子地形図25000図式

平成26年 2月 4日 調製

著作権所有兼発行者 国土地理院
139.27-35.64-A4-t-20140204-122318-0000